

報告事項

令和2年度第1回地域公共交通会議

〈議題1〉津島市巡回バス令和元年度の確定実績と令和2年度の現状と実績見込み（報告）

(1) 津島市巡回バスの利用実績

○利用状況と運行経費について【資料1】

- ・巡回バスの利用状況については、近年利用者数が右肩上がり推移しており、令和元年度は63,281人と過去最高となったが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響もあり、利用者数の見込みは令和元年度と比較して23%程度減少する見込みである。
- ・運行経費から運賃や広告収入を差し引いた市の負担額は、近年2,500万円台で推移していたが、令和元年度は増税等による運行経費の増加した一方で、利用者の増加により1人当たり市負担額は前年より微増にとどまった。令和2年度は利用者の減少が大きく響き、運賃収入が大幅に減少し、市の負担額が増加した。

○令和元年度利用者数について【資料2】

- ・利用者の前年度比はBコースが最も増加しており、すべてのコースで増加しているが、子どもの利用者数は25%程度減少した。

○令和2年度利用者数について【資料3】

- ・利用者の前年度比はすべてのコースで減少しており、特に4月、5月は新型コロナウイルスの影響で大幅に減少した。また、子どもの利用者数は半数以下となった。

(2) 接続便の利用実績

- ・運行開始前に地域住民へ周知し、乗車時のアンケート協力者へふれあいバス1乗車無料券を配布する等の取り組みをしているが、令和2年10月1日運行開始後、問い合わせはあったものの、12月末までに利用実績なし。

★接続便の利用促進に関してご意見があれば別紙1意見書にご記入ください。

〈議題2〉10月のルート改正による影響について（報告）

○ルート図及び変更点【資料4～5】

○津島市巡回バスの利用者数の推移【資料6】

- ・新型コロナウイルスの影響も含まれているが、令和2年度の前半と後半を比較すると、ルート改正による利用の落ち込みは少ないと見られる。1便当たりの平均利用者はB、A、C、Dの順に堅調である。

○停留所別乗降者比較表【資料7】

- ・ルート改正前の令和2年度6月から9月までの105日間とルート改正後の10月から12月までの76日間の乗降者数を同一日数に換算して比較すると、ダイヤ大幅変更により乗継便が大きく変わった影響が出ている。
- ・Aコースは、便数の減少により全体的に利用者数が減少した。
- ・Bコースは、利用者数が増加しており、特に「B16 永和駅」は駅まで乗り入れたこ

とにより利用者数が増加した。

- ・ Cコースの第2便は出発時間の変更により、「C1津島駅」から「C3津島市民病院」、「C4ヨシヅヤ本店」を利用していた人がAコースの第2便へ流出したことで利用者数が減少したと考えられる。
- ・ Dコースは、大きな影響なし。Cコース「生涯学習センター」を廃止するも、「D13生涯学習センター東」の利用者の増加なし。

〈議題3〉その他（報告）

(1) 愛西市巡回バスの津島市民病院への乗り入れについて

- ・ 4月から12月末までの愛西市巡回バスの津島市民病院停留所の延べ利用者数は、乗車数221人、降車数346人。佐織南ルート全体の停留所の中で4番目に利用が多い。
(19停留所延べ乗降者数7,560人)

(2) 地域公共交通計画への対応について

- ・ (事前質問)「11/27 施行となった改正地域活性化再生法に新たに規定された地域公共交通計画（努力義務）への対応についてお聞かせ願います。」

⇒現在、第5次総合計画の策定や都市計画マスタープランの改訂を進めており、来年度立地適正化計画を策定する中で検討していきたい。

(3) 名古屋芸術大学との連携による利用促進の提案について

①路線図・時刻表の提出デザイン【資料8】

- ・ 津島市巡回バスの利用促進のため、昨年度の停留所標識の作成に続き、名古屋芸術大学の学生から路線図・時刻表のデザインと津島市巡回バスの利用促進の企画を提案してもらった。

★選考により最優秀賞を受賞した作品をもとに新たな路線図・時刻表のデザインとして採用するため、機能性を含め、デザインが優れていると思う作品を3つ選び、作品番号とそれぞれ良かった点や学生へのコメントを別紙1意見書にご記入ください。

②利用促進企画の学生提案の展示について

- ・ 下記のとおり展示予定

日時：令和3年2月20日（土）～2月28日（日）（※2月22日（月）は休館日）

午前9時～午後5時

会場：津島市観光交流センター（津島市本町1丁目52-1）

展示会場において、津島市巡回バス利用促進のための学生提案のプレゼンテーションを実施します。（日時：2月23日（火） 午後1時30分～3時）

(4) 安全性確保の検討が必要なバス停リストの公表について【資料9】

- ・ 中部運輸局愛知運輸支局が公表している安全性確保が必要となるバス停留所の対象

となっている停留所は市内で8か所あり、それぞれ安全対策を講じる必要があるため、資料9のとおり対応予定。

(5) その他

★ご意見、ご質問等ありましたら別紙1意見書にご自由にご記入ください。